

《担当者名》歯学部講師 / 建部 廣明

【概要】

歯科医学臨床および研究のおもな対象であるヒトの歯の形態、個々の歯で形成される歯列、さらに上下顎の歯列の対向関係である咬合の形態や基礎を学ぶ。

【全体目的】

歯科臨床科目や咬合の知識を学ぶための基礎知識を修得するために、ヒトの歯の形態学的特徴および形態異常、口腔における歯と歯列の成り立ちや役割を学び、その構造と機能の関連を理解する。

【学修目標】

- 歯の定義・起源・生歯・歯の交換について概説できる。
- 歯の記号を用いて歯や歯列の記載ができる。
- 永久歯・乳歯のそれぞれの歯種の形態的特徴と臨床解剖的問題点が説明できる。
- 歯列・隣接歯関係・対向関係・咬合の概説とその意義を説明できる。
- 異常歯の定義・原因と、その分類と問題点について説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	総論 1. 歯の機能と定義 2. 歯の種類 3. 歯の交換と生歯 4. 歯の組織 5. 歯の植立	歯の機能と定義を理解する。 永久歯、乳歯、切歯、犬歯、臼歯などの種類を学ぶ。 歯の交換と生歯について学ぶ。 歯を構成する組織を学ぶ。 歯の植立様式を学ぶ。 教科書P.148-149	建部 廣明
2	6. 歯の形態 7. 歯の表記法 8. 歯式 9. 歯の用語	歯の部位の名称、歯髓腔の部位の名称を学ぶ。 数字や記号で歯の種類を表記する方法を学ぶ。 歯の記号を用いて歯列を構成する歯種と数を表記する歯式を学ぶ。 歯の方向、面、辺縁、部位に関する用語を学ぶ。 歯冠浮彫像（溝、隆線、結節、窩）を学ぶ。 教科書P.149-155	建部 廣明
3	10. 歯の内部構造 11. Mühlreiterの三歯徴	歯の内部構造および根管の分岐、側枝を学ぶ。 Mühlreiterの三徴（隅角徴、湾曲徴、歯根徴）を学び、歯の近遠心の見分け方を習得する。 教科書P.155-156	建部 廣明
4	中間試験	総論に関する確認試験を行うとともにその解説を通して知識の整理をし、理解を深める。	建部 廣明
5	各論 A 永久歯 1. 切歯 (1) 総論 (2) 上顎中切歯 (3) 上顎側切歯 (4) 下顎中切歯 (5) 下顎側切歯 2. 犬歯 (1) 総論 (2) 上顎犬歯 (3) 下顎犬歯	切歯の数と基本的形態を学ぶ。 上顎中切歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 上顎中切歯と比較しながら側切歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 上顎中切歯と比較しながら下顎中切歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 下顎中切歯と比較しながら下顎側切歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 犬歯の数と基本形態を学ぶ。 上顎犬歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 上顎犬歯と比較しながら下顎犬歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。	建部 廣明

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
		教科書P.157-165	
6	3. 小臼歯 (1) 総論 (2) 上顎第一小臼歯 (3) 上顎第二小臼歯	小臼歯の数と基本形態を学ぶ。 上顎第一小臼歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 上顎第一小臼歯と比較しながら上顎第二小臼歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。	建部 廣明
7	(4) 下顎第一小臼歯 (5) 下顎第二小臼歯	下顎第一小臼歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 下顎第一小臼歯と比較しながら下顎第二小臼歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 4種の小臼歯を比較しながら、それぞれの歯の特徴を理解する。 教科書P.165-173	建部 廣明
8	4. 大臼歯 (1) 総論 (2) 上顎大臼歯 (3) 上顎第一大臼歯 (4) 上顎大臼歯の形態推移	大臼歯の数と機能、特徴を学ぶ 上顎大臼歯の基本的形態を学ぶ。 上顎第一大臼歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 上顎第一大臼歯と比較して第二大臼歯、第三大臼歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 教科書P.173-175	建部 廣明
9	(5) 下顎大臼歯 (6) 下顎第一大臼歯 (7) 下顎大臼歯の形態推移	下顎大臼歯の基本的形態を学ぶ。 下顎第一大臼歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。 教科書P.175-178 下顎第一大臼歯と比較して第二大臼歯、第三大臼歯の歯冠、歯根、歯髓腔の形態を学ぶ。	建部 廣明
10	B 乳歯 1. 乳歯の特徴 2. 上顎乳中切歯 3. 上顎乳側切歯	永久歯と比較しながら乳歯の特徴を学ぶ。 上顎乳中切歯、乳側切歯の歯冠、歯根の形態を後継永久歯と比較しながら学ぶ。	建部 廣明
11	4. 下顎乳中切歯 5. 下顎乳側切歯	下顎の乳中切歯と乳側切歯の歯冠と歯根の形態を上顎乳切歯及び後継永久歯と比較しながら学ぶ。 教科書P.178-185	建部 廣明
12	6. 上顎乳犬歯 7. 下顎乳犬歯	上下顎の乳犬歯の歯冠と歯根の形態を後継永久歯と比較しながら理解する。 教科書P.185-190	建部 廣明
13	8. 上顎第一乳臼歯 9. 上顎第二乳臼歯	上顎第一乳臼歯の歯冠と歯根の形態を学ぶとともに後継歯との異同を理解する。 上顎第二乳臼歯の歯冠と歯根の形態を学ぶとともに上顎第一大臼歯との類似点を理解する。 教科書P.190-193	建部 廣明
14	10. 下顎第一乳臼歯 11. 下顎第二乳臼歯	下顎第一乳臼歯歯冠形態と歯根の形態を学ぶ。 下顎第二乳臼歯の歯冠と歯根の形態を学ぶとともに下顎第一大臼歯との類似点を理解する。 乳臼歯に特徴的な形態をまとめ、理解する。 教科書P.193-198	建部 廣明
15	特色のある歯の形態と頻出歯 1. 歯数の異常 2. 形の異常 3. 歯根の異常	個々の歯に出現する異常を復習する。 教科書P.198-201	建部 廣明

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

中間試験（50％）、定期試験（50％）

【教科書】

「歯・口腔の構造と機能 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学」 全国歯科衛生士教育協議会監修 医歯薬出版

【備考】

講義は配布プリントを用いて行う。

【学修の準備】

講義内容について、授業前に配布プリント、教科書で予習する（45分）。

【実務経験】

建部 廣明（歯科医師）

【実務経験を活かした教育内容】

歯科医師としての実務経験をもとに、臨床に生きる講義を実践している。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している